臨床検査学科大栗聖由講師が日本神経生理検査研究会から令和元年度学術奨励賞を受賞されました。

大栗講師は、先日、日本神経生理検査研究会から「令和元年度学術奨励賞」を受賞されました。学術奨励賞は、令和元年度に脳波やISO対応で顕著な功績が認められる日本神経生理検査研究会会員に贈られます。大栗講師は、「High-frequency component in flash visual evoked potentials in type 3 Gaucher disease」という題目で論文が掲載され、ミオクローヌスてんかんを併発したゴーシェ病患者に特徴的な視覚誘発電位を見つけたことが高く評価されて今回受賞に至りました。

